

(博士前期課程) 工学研究科 アドミッション・ポリシー

研究科・専攻ポリシー

学士課程教育の中で培った人間性豊かなエンジニアとしての能力をさらに高め、課題解決に対して基本的な工学技術を駆使し、さらに最先端技術を応用できる専門技術者・研究者を養成する。また、同時に地球環境に配慮しながら人類社会を豊かにするための課題に主体的に立ち向かい、かつ国内のみならず国際的にも活躍できる専門技術者・研究者へと成長を促す。

<求める人物像>

- 工学研究科の教育目標を理解し、その実現に対して努力できる人

入学前に学修しておくことが期待される内容

課題発見につなげるための基礎となる専門知識と技術を学部教育において修得しておくことを求めている。また、大学院では地球環境に配慮しながら人類社会を豊かにするための課題解決に取り組むために、数学・物理や他の自然科学関連の工学的な基礎知識、グローバル化する社会で対応する英語力、情報収集・発信力および人文・社会科学関連の幅広い素養が必要となる。専門分野では、卒業する学部・学科のディプロマ・ポリシーに定める基礎知識と技術を十全に修得し、より高度な研究活動に取り組む関心や目的意識を持ち、科学的に探究する能力と主体的・能動的な態度を備えていることが必要である。また、複雑化とグローバル化が進む世界に研究者・技術者として効果的に貢献するため、専門分野において要請される英語でのコミュニケーション力や他者と協働する積極的姿勢を身に付けていることが求められる。

一般入試

専門分野では、卒業する学部・学科のディプロマ・ポリシーに定める基礎知識と技術を十全に修得し、より高度な研究活動に取り組む関心や目的意識を持ち、科学的に探究する能力と主体的・能動的な態度を備えていることが必要である。また、複雑化とグローバル化が進む世界に研究者・技術者として貢献するため、専門分野において要請される英語でのコミュニケーション力や他者と協働する積極的姿勢を身に付けていることが求められる。

社会人入試

専門分野では、卒業した学部・学科のディプロマ・ポリシーに定める基礎知識と技術を十全に修得し、社会人として実社会で培った深い洞察力と実践的専門技能を活かしながら、より高度な研究活動に取り組む関心や目的意識を持ち、科学的に探究する能力と主体的・能動的な態度を備えていることが必要である。また、複雑化とグローバル化が進む世界に研究者・技術者として貢献するため、専門分野において要請される英語でのコミュニケーション力や他者と協働する積極的姿勢を身に付けていることが求められる。

外国人留学生入試

専門分野では、卒業した学部・学科のディプロマ・ポリシーに定める基礎知識と技術を十全に修得し、国外での学修・経験を生かしながら、より高度な研究活動に取り組む関心や目的意識を持ち、科学的に探究する能力と主体的・能動的な態度を備えていることが必要である。大学院で深い専門知識・技術を修得するための、堪能な日本語能力の修得も必須である。また、複雑化とグローバル化が進む世界に研究者・技術者として効果的に貢献するため、専門分野において要請される英語でのコミュニケーション力や他者と協働する積極的姿勢を身に付けていることが求められる。